ひと

湘南モノレールの社長に就任した
小川（おがわ） 貴司（たかし）さん

この数年、湘南モノレールが変わってきたのにお気づきだろうか。ピンクリボンなどのラッピング車両が走り、PASMOなど交通系ICカードが使えるようになった。新しい湘南モノレールが仕掛けている。

半世紀余り前にモノレール会社を設立したのは、三菱重工を中心とする企業群だった。交通渋滞解消の切り札として懸垂式モノレールを敷設したのは、同じ悩みを抱えるほかの都市に、アピールする狙いもあったといわれる。

ところが、同じ方式は千葉都市モノレールでの実現に留まり、そのショールームとしての役割を終えていた。一方で、湘南モノレールの年間輸送人員は1千万人に達し、生活の足として定着した。

そこで2015年に経営を引き継いだのが、産業再生機構をルーツに持つ、みちのりホールディングスだ。小川さんは今年3月末、新体制になってから2代目の社長となった。

慶応大を卒業し、銀行勤務からコンサルティング会社に転じた。2003年、産業再生機構に設立当初からかかわり、カネボウなどの再建にあたった。その後、機構OBによる事業支援の会社「経営共創基盤」の設立に参画し、グループ会社としてできた「みちのりホールディングス」に移った。そこで湘南モノレールの経営を引き継ぐ担当をし、新体制になってからは役員を務めていた。

湘南モノレールの営業収入は1990年代にピークを迎え、その後じりじり下がっていた。そこでPASMO導入や湘南江の島を含む各駅のバリアフリー化、朝夜の運行本数を増やすなど次々に手を打った。ウエディング車両を走らせ、社内や駅でのライブ、アニメとのタイアップなど、知名度を上げ人目を引く策もこらした。そうしてようやくピーク時の収入にまで回復してきたところで、コロナ禍に襲われた。

「如何ともしがたい。いまは耐え忍ぶ時期です」。感染対策が第一と、他の鉄道会社などにも声をかけて早い時期からワクチンの職域接種をすすめた。

旅行が趣味で、ペルーのマチュピチュやガラパゴス島、ブラジルのアマゾン流域など、世界の秘境にまで足を延ばしている。大船に住み、湘南深沢の本社にモノレールで通う。「お客さんの様子のちょっとした変化など、日々乗ると感じられるものがある」。56歳。

（文・写真　真田正明）

第66回 鎌倉市民文化祭

9月10日オープニング

第66回鎌倉市民文化祭が9～12月に行われる。

●オープニングイベント
9月10日12時半～15時、鎌倉生涯学習センター。
相撲甚句、講演「『鎌倉殿の13人』から」、鎌倉書道協会・鎌倉美術連盟のワークショップ、市民文化祭のあゆみ

●第74回鎌倉市展　美術・写真合同展
9月29日～10月3日鎌倉芸術館。

●邦楽と邦舞の会
9月23日11時半、鎌倉芸術館。1500円。鎌倉芸能連盟☎22・9126

●リコーダーアンサンブル
9月24日13時半、鎌倉生涯学習センター。無料。加藤方☎23・2818

●鎌倉合奏祭2022
9月25日11時、鎌倉生涯学習センター。無料。鎌倉合奏連盟☎24・2002

●鎌倉市詩吟詩舞連盟発表会
9月28日10時半、鎌倉生涯学習センター。無料。同連盟☎23・0467

問合せ：鎌倉市文化課☎61・3854

みる

▼川喜多映画記念館 企画展「映画と音楽の素敵な出会いPart2」 9月11日まで。映画音楽の名作・名曲を映画関連資料と紹介。2百円。▽関連上映 9月1・3日10時半、2・4日14時「女は女である」1・3日13時半、4日10時「甘い生活」各千円、小中学生5百円。☎23・2500

▼湘南電鉄と県立金沢文庫―楠山永雄コレクション鉄道資料 9月11日まで県立金沢文庫。鉄道開通150年を記念して鉄道関係資料や湘南電鉄・京浜電鉄のパンフ、切符、昭和初期の駅スタンプなど。250円。☎045・701・9069

▼現代美術 草間彌生・李禹煥他 ギャラリー伸☎24・4081

▼堀内誠一 絵の世界 9月25日まで県立神奈川近代文学館。アートディレクター、デザイナー、絵本作家の画業全般の回顧展。6百円。☎045・622・6666

▼山口蓬春 新日本画への飛躍―モダニズムへの歩みを探る 9月25日まで山口蓬春記念館。やまと絵から蓬春モダニズムに至る過程、共に活躍した画家たちとの交流を紹介。6百円。☎046・875・6094

▼地図最前線―紙の地図からデジタルマップへ 9月25日まで県立歴史博物館。近現代の"紙の地図"に焦点を当て地図を作り使った人たちの活動に迫る。9百円。☎045・201・0926

▼井上文太 Inspirations 9月25日まで横須賀美術館。水墨画、人形劇のキャラクターデザイン、自然や生物多様性の保全がテーマの「生命」シリーズ、など多彩な仕事を紹介。380円。☎046・845・1211

▼写真展と講演の集い ▽写真展「自然災害に備えて」9月1～4日。▽講演「関東地域の地震予測」4日13時。各逗子市民交流センター。無料。三浦半島活断層調査会・田上方☎24・2469

▼渡辺省亭生誕170年記念 鏑木清方と渡辺省亭―江戸画人の水脈 9月15日～10月19日鏑木清方記念美術館。省亭の洒脱な画風に魅せられた清方。二人の作品を並べて美の伝承を辿る。450円。☎23・6405

▼櫻井紀邦 日本画展 9月7～11日山ノ内のギャラリー鎌倉 結。四季の花や蝶、鳥などを描いた作品約30点。櫻井方☎046・876・3475

▼第6回 稲穂展 9月16～19日鎌倉生涯学習センター。鎌倉稲門会、美術同好会の作品展。絵画、写真、書、陶芸など22人の作品。無料。事務局☎32・1544

▼伊東雅江絵画展「あたたかな記憶」―鎌倉在住の画家が描く大切な情景、愛らしい仲間たち 9月26～30日ギャラリー一翠堂。4月に発行した絵本「かまくらのすてきなたてもののえほん〈由比ガ浜編〉」の原画と動物のお医者さんシリーズの新作を展示。無料。☎22・3767

旧安保小児科医院

きく

▼愛好会独自企画「モーツァルトの手紙」ウィーン編その1 9月11日14時、藤沢リラホール。湘南モーツァルト愛好会例会。吉岡裕子さんのピアノとたかぎひろみちさんのナレーションで。「プレリュードとフーガハ長調K394」など。5千円。☎046・872・1963

▼朗読コンサート 岡本かの子の世界 9月23日13時半、神奈川近代文学館。岡本太郎の母、漫画家・岡本一平の妻で歌人・作家の岡本かの子を家族写真と共に紹介。無料。要申込。☎045・622・6666

▼逗子フルートアンサンブル第29回定期演奏会 9月25日14時、逗子文化プラザホール。グリーグ「朝」など。無料。宮沢方☎046・873・1405

▼湘南コンサートの会 ブラームス弦楽六重奏 映画「恋人たち」より 10月1日13時・15時半。藤沢リラホール。湘南エールアンサンブルによる大型室内楽で、ブラームス「弦楽六重奏曲第1番」、「ハンガリー舞曲第5番」など。3千円、学生2千円。同会☎080・7383・7617

まなぶ

▼海を介した交流からみた総と相模の古墳時代 9月3日13時半、逗子市民交流センター。7百円。要申込。長柄桜山古墳をまもる会☎046・875・8237

▼世界アルツハイマー月間「認知症にやさしい地域社会を目指して」 9月22日13時半、鎌倉生涯学習センター。あおいけあ代表・加藤忠相さんの講座。無料。市民健康課☎61・3977

▼自殺対策講演会 いきるを支える―あなたも大切な人も、こころが楽になる方法 10月1日14時、鎌倉生涯学習センター。ありがトン代表・澤登和夫さんの講演。無料。申込は22日まで。鎌倉保健福祉事務所☎24・3900

▼徳川家康をめぐる女性―側室・お亀の足跡 9月17日14時、鎌倉生涯学習センター。市内在住者優先。徳川義直（尾張徳川家の祖）の母お亀を紹介。講師は徳川林政史研究所・藤田英昭さん。無料。申込は催し名、住所、氏名、☎を明記し往復ハガキで小町1―10―5同センターへ。6日必着。☎25・2030

▼松坂先生、鎌倉を詠う 10月8日14時、鎌倉商工会議所。鎌倉の文化向上に貢献した松坂が詠んだ漢詩から鎌倉の歴史・文化、松坂の生活や心境に触れる。講師は松坂文庫研究会・袴田潤一代表。5百円。要申込。鎌倉市中央図書館☎25・2611

季節の心 ⑦⓪

十五夜の後、芒は何処へ
佐伯 仁

●十五夜はなぜ芋名月

9月。菊咲月。紅葉月稲刈月。

稲は今、主食だが、稲作以前は"タロイモ"。東南アジア起源と説く学者もいる。日本の里芋の原種もこのイモ。

室町期の古文書に「名月御祝、三方に芋ばかり高盛り」とあり、十五夜祭の収穫儀礼を伝える。

この儀礼は今、十五夜の月見の供え物―頭を摘まみ尖らせ、里芋に似せた団子や栗など、畑作物を供える風習に継承。

また正月の門松同様、芒を神の依代としたのも魔（凶作）を避ける霊力に縋るため。

東京・雑司ヶ谷・法明寺の芒のミミズクの玩具も邪を避ける縁起物。

一方、万葉集に山上憶良は秋の七草に芒を詠み、宮沢賢治は「風の又三郎」で秋風に揺れる芒の穂を細い手に譬える。

9月下旬、箱根仙石原の銀色に輝く穂は観光客を魅き付けている。

素朴な信仰心と美意識を秘め、芒は深みゆく秋空を仰ぐ。

さて十五夜に供えた芒はその後は何処へ。それは畑に植えて豊作を祈ったり、屋根に挿して福を待った。

ここには吉凶を神の霊力（植物）に頼る独特な畑作信仰が窺える。

三日月の頃より肥ゆる子芋かな　正岡子規

かまくら福祉の市

「鎌倉福祉まつり」を規模を縮小して開催。

9月4日10～14時。鎌倉市福祉センター駐車場。（一部屋内）荒天中止。詳細はHP。

●舞台催し：キッズダンス、器楽演奏、ボランティアグループなど●障がい者地域作業所などの作品販売。●福祉施設のフードコーナー●子ども広場コーナー：輪投げ、スーパーボールすくいなど●難民やウクライナ避難民支援の物品販売●各種募金コーナー

市社会福祉協議会☎23・1075

いざっ!! 鎌倉てらこや ㊱

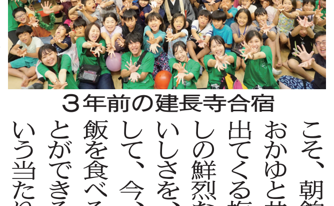
鎌倉てらこやの原点
鎌倉てらこや事務局長 小木曽 駿

本来なら夏休み恒例「本気de建長寺（建長寺合宿）」の報告をしたいと考えていた。しかし、7月下旬からの新型コロナウイルス感染再拡大に伴い、中止せざるを得なかった。

5月中頃から大学生ボランティアと今年こそと準備を進めていただけに残念でならない。

「建長寺合宿」は、鎌倉てらこやの原点である。合宿での生活は、日常の暮らしとは大きく異なる。その最たるものが食事の時間だ。いのちを「いただいている」ことを感謝しながら物音を発することなく食する、朝夕の研修料理体験である。

何かと忙しない毎日の中で、テレビを見ながら、仕事の合間にと、私たちは食事の時間を蔑ろにしがちだ。しかし、静かに、丁寧に、一口ずつ、特別な環境の中でご飯と向き合うからこそ、朝餉におかゆと共に出てくる梅干しの鮮烈なおいしさを、そして、今、ご飯を食べることができるという当たり前の感謝へと「気づき」が広がっていく。食事だけではなく、寺での体験は、子どもたちはもちろん、学生や大人たちなど、合宿に関わる全ての人々の様々な「気づき」に溢れている。



3年前の建長寺合宿

活動で大切にしてきたことは、子どもたちと大学生が一緒に「気づき」、本気でやりきる体験場作りに他ならない。様々な活動に建長寺合宿のエッセンスが息づいている。だからこそこの合宿は鎌倉てらこやの原点なのだ。こうした場を提供できず、楽しみにしていた皆様に申し訳ない気持ちで一杯だ。

建長寺というお寺さんで合宿を行えることは、決して当たり前ではなく、大切で有り難い機会であることにも改めて気づかされた。

3年前、喧しいセミの鳴き声が響き、赤とも青ともつかない幻想的な夕焼けが広がる夏の夕暮れ。3泊4日の合宿の最後に子どもたちと交わした「またね」という約束を果たすためにも、コロナ禍を乗り越え、来年こそは合宿を再開する決意を新たにしている。

鎌倉てらこや事務局
☎0467・84・9746（平日13～17時）
http://kamakura-terakoya.net/

さんか

▼大船フラワーセンターの催し ▽コンサート9月4・18日11・14時、無料。▽秋のこけ玉つくり23日10・13時半、2千円。9日までに申込。▽押し花フレーム作り28日13時半。千円。13日までに申込。▽ミツバチの内検・採蜜見学会10月15・23日10時・13時半。3百円。10月1日までに申込。入園料4百円。☎46・2188

▼お米一合運動 9月4日9～17時、スズキヤ逗子駅前店。「フードバンクかながわ」が緊急食糧支援の米の寄付（一合）を募る。☎080・5095・5763

▼鎌倉ガイド協会 古都鎌倉史跡めぐり A古刹常楽寺に悲運の若武者木曽義高を想う 9月6・9・12日9時半、湘南モノレール大船駅改札裏広場集合。義高墓、多聞院など。約2km。B古都鎌倉「若宮大路」物語 21・27・30日9時半、鎌倉駅西口時計台広場集合。和田塚から大河ドラマ館まで約3.5km。C頼朝・政子も詣でた日向薬師 18・23・25日9時15分、小田急線伊勢原駅北口バス乗り場集合。約2.5km。各7百円。交通費、拝観料別。HPから要申込。☎24・6548

▼交流センターフェア 9月10日▽ウェルビーイング逗子市民交流センター。第1部「植物で地域をつなぐ」13時半。無料。第2部「江戸の暑気払いハーブティー作り」14時半。千円。要予約。▽中庭カフェ10～16時。▽県立逗葉高等学校軽音部・吹奏楽部発表会14時、逗子文化プラザ。無料。☎046・872・3001

▼鎌倉ユネスコ協会 ▽バザー9月11日10～14時、同会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。毎月第2日曜（雨天開催）。※献品受付衣類・着物・雑貨・支援用食糧品。☎44・9830

▼書きそんじハガキでアジア寺子屋支援 未使用切手・プリペイドカードなども。鎌倉市御成町11―2ヤノヤビル2F。☎080・6602・9498

▼北鎌倉・台峯の緑（しぜん）をともに ▽山の手入れ9月17日10時、山ノ内配水池脇。▽山歩き18日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金・望月方☎45・7420

▼逗子の市（雨天中止） 亀岡八幡宮境内。▽フリーマーケット9月23日8時半～14時半。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市24日7時半～14時半。※フリマ・骨董市出店者募集中。片岡方☎090・5442・3778

▼キャンドルナイト 9月23日17～19時半、本郷台のあーすぷらざ。野外コンサート、キャンドル点灯、飲食など。無料。☎045・896・2121

▼ふらっとカフェ鎌倉 食を通じて多世代交流 ▽9月16日17時半～18時半二階堂デイサービスセンター。音楽を楽しむ会&テイクアウト。▽28日16～18時ソンベカフェ。店内飲食。各子ども2百円、大人5百円。テイクアウト5百円。メール予約flatcafekamakura@gmail.com 渡邉方☎090・5199・1654

▼なみおと盆踊り祭 10月2日11～19時、鎌倉海浜公園稲村ケ崎地区。無料。満月キャラバン主催。詳細はHP。

▼公園サポーター養成講座「はじめてのガーデニング」 10月6日から全7回。10時、鎌倉中央公園。鎌倉市在住・在勤者で全回出席できる人。無料（材料費別）。ハガキで山崎1667鎌倉市公園協会へ。20日必着。☎45・2750

▼わたしのすきな絵本展作品募集 9月30日まで。藤沢市在住・在園・在学の3～11歳対象。詳細はHP。☎0466・26・5133

▼デジタルスタンプラリー「小町通の13人を探せ!」 9月17～25日鎌倉小町通り商店街。スタンプ7個で割引券、13個で豪華賞品の応募券。☎045・308・3830

NPO法人 ミャンマー ファミリー クリニックと菜園の会 MFCG (45)

未来を創る子どもたちに夢と希望を!
代表理事 名知仁子

いつも応援をありがとうございます！ 当会はミャンマーの僻地・無医村で16村を巡回し、村の住民の"命"を育み、夢を繋ぐ！活動を一緒に行っています。

具体的には2つの柱で活動しています。1つは、手洗いの重要性や正しいうがいの方法、歯磨き交換プロジェクト、さらにトイレ設置の必要性など村全体の保健衛生啓蒙活動です。

もう1つは、有機野菜を栽培するコミュニティガーデンを一緒に行い、生きる・活きるを目指しています。

現在は、いくつかの学校とも協働し、子どもたちへ巻き爪にならない爪切りの方法や、雨季に流行るデング熱の予防法なども指導しています。

デング熱の予防は、当会のメンバーがその予防法の歌を作成し、一緒に歌い、楽しみながら学んでもらっています。そして、子どもが学んだ保健衛生の知識を両親が共有し、村の住民が自分たちでデング熱が予防できるように自主的に活動する工夫をしています。

写真は、学校でデング熱の予防法の歌を歌っているときの風景です。この学校には5歳から16歳まで375人がいます。今回は6歳と7歳の子を対象に「爪の正しい切り方」と「デング熱の歌」を指導しました。

巻き爪になる子どもは多く、それが感染を引き起こします。当会はパンフレットを作成し配布した上で、10人ずつ12のグループを作ってもらい、一人一人に向き合い、爪を切りました。校長先生も子どもたちの爪を切ってくださいました。

参加者の中に、3日前デング熱にかかり、ショック状態になって、病院で治療を受けていた女の子がいました。彼女は、恐怖と苦しかった体験をみんなに話しました。デング熱は適切な治療方法がなく、子どもは重症化しやすいので、この子のようにならないために我々の活動が活かされるよう努力しています。

引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局　東京都荒川区東尾久8―41―23☎・FAX 03・6807・7499
E-mail:myanmarfcg.info@gmail.com
HP:http://mfcg.or.jp/
FB:https://www.facebook.com/mfcg.or.jp

【この記事は清興建設提供】

鎌倉女子大学生涯学習センター公開講座

コース	2022年度後期開講講座名	日程・回数
A	日本精神史講座：生老病死の思想（2）	10/25・11/22・12/13（火）14:30～16:00・全3回
B	建築学講座：美しい日本の建築 - 景・建築・庭（2）-	10/18・11/15・12/20（火）14:00～15:30・全3回
C	進化人類学講座：ポストコロナ時代の類人猿研究	11/8・11/22・12/13（火）10:30～12:00・全3回
D	ジェンダー論講座：性の多様性とグラデーション	10/18・11/15・12/6（火）10:30～12:00・全3回
E	日本文学講座：『万葉集』防人の歌（2）	10/17・11/14・12/12（月）14:00～15:30・全3回
F	文化学講座：日本の書 - 文字文化を考える -（4）	10/13・11/10・12/8（木）10:30～12:00・全3回
G	音楽理論講座：目と耳で楽しむ音楽理論（2）	10/28・12/2・12/23（金）10:30～12:00・全3回
H	美術講座：20 世紀アートの魅力（2）- 精神世界を具現化した画家たち -	10/14・11/11・12/9（金）14:00～15:30・全3回

詳細・申込は下記ホームページURLからご確認ください。
◆会場：鎌倉女子大学二階堂学舎（鎌倉市二階堂890－1）
◆受講料：1コース各3,000円（各コース初回時に納付・現金のみ）
◆申込期間：9/1～9/15
◆申込先・問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター
〒247-8512 鎌倉市大船6－1－3
☎0467・44・2287
https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html

購入新図書のリスト抄
鎌倉市中央図書館（7月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は7月に一般212冊、児童書62冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「ゆっくり学ぶ―人生が変わる知の作り方」岸見一郎著　集英社クリエイティブ ▼「アーキビストとしてはたらく―記録が人と社会をつなぐ」下重直樹編　湯上良編　山川出版社 ▼「孤独の哲学―『生きる勇気』を持つために」岸見一郎著　中央公論新社（中公新書ラクレ）
▼「縄文人は海を越えたか？―『文化圏と言葉』の境界を探訪する」水ノ江和同著　朝日新聞出版（朝日選書）
▼「鎌倉北条氏の女性たち」今井雅晴著　教育評論社
▼「神奈川の教科書」JTBパブリッシング（大人のための地元再発見シリーズ）▼「ミャンマー政変―クーデターの深層を探る」北川成史著　筑摩書房（ちくま新書）
▼「ウクライナ戦争の衝撃」増田雅之編著　新垣拓ほか著　インターブックス ▼「『なんとなく不調』が消える自律神経の整え方」小林弘幸著　宝島社 ▼「日本建築を作った職人たち―寺社・内裏の技術伝承」浜島一成著　吉川弘文館 ▼「樹木の恵みと人間の歴史―石器時代の木道からトトロの森まで」ウィリアム・ブライアント・ローガン著　築地書館 ▼「言葉の還る場所で―対談集」谷川俊太郎著　俵万智著　春陽堂書店 ▼「ふとらない米粉のお菓子―バター、オイルなし。ふわふわ、さくさくがおいしい！」茨木くみ子著　文化学園文化出版局

鎌倉朝日歌壇
木村 雅子 選

手を貸すよ朝顔の鉢持ち泣きそうな下校する君 重いよねえ　大船 小笹岐美子
君を見かけた作者の愛情深さ。会話体が効いている。

酷暑日の濁点なりとビール飲む滴る汗を拭い拭いて　逗子市 木村 勲
「濁点」がいい。ビールの苦みも感じられてくる。

鯵鰯育ててサーファー遊ばせる海の拍動波となり寄す　片瀬 中村 喬
魚を育て人を遊ばせる海の豊かさ。「拍動」がいい。

夕焼けの匂いしてくる畑中に水遣りおえて今日も息災　逗子市 湊 美根子

蝉時雨八月六日その時に泣き止みし命繋がれており　藤沢市 三浦 和子

真つ直ぐにすつくと伸びるてつぺんを太陽に向け向日葵は咲く　逗子市 望月 和子

子煩悩な父とはとても思へぬが児の寝つくまで団扇使ひし　玉縄 杉山ますゑ

恐ろしやコロナ三年（みとせ）の日の本に更に弓引くケンタウロス来て　笹目町 出蔵かおる

田んぼアート五色の稲穂色めきて口もとゆるむモナ・リザの笑み　岡本 鳴海 紀政

「渡内」の教会の尖塔は夜目に白し寂しき人の灯台ならむ　城廻 塩田 文子

さざ波の寄せる片瀬の海岸に花火の赤き牡丹なまめく　津 石川 詔子

鎌倉朝日俳壇
星野 高士 選

〈天〉半分が雲に奪われ遠花火　逗子市 西尾美智子
写生句はどこか心情が見え隠れするのが面白いところ。中七に遠花火からくる作者の思いが重なっていた。

〈地〉捩花や空に向いてひとり立つ　藤沢市 三浦 和子
捩れたとこも空に向かっているところもうまく詠めた

〈人〉先づ虚子に次に政子へ展墓かな　山ノ内 高橋 仁
寿福寺は星野家の菩提寺で虚子、立子が眠っている。政子、実朝の墓もあり、順番も面白かった。

老鶯や雨後の谷風ふくらめる　逗子市 塩谷あい子
季題もしっかりと詠われているが内容が充実していた。

駄駄っ児も迎への母も夕焼けて　藤沢市 一色千穂子
夕焼けの頃の人間の懐かしい時間は共有性がある。子供と母の写生が決して甘くはなっていなかった。

閑かなる土牢探し半夏生　大船 添田 洋子
護良親王の土牢か、半夏生の花と季節の頃合いがいい。

大花火鎌倉殿が夢の跡　笹目町 出蔵かおる
慈しむ詩情奏する解夏の浜　台 魚住 藤明
早朝の欅並木や蝉時雨　手広 高口 道宏
人無くも倦まず弛まず扇風機　材木座 羽賀 一男
月下美人にほひ夜風を窓に入れ　腰越 七海 定雄
江ノ電や向日葵の花押しのけて　藤沢市 黒田まもる
魂迎江の島道に沿ひて寺　片瀬 中村 喬
潮風の島に白シャツなびかせて　藤沢市 槇野あさ子
砂浜をはまなすの咲くところまで　藤沢市 青木寿美子
白靴の乙女たち待つ改札口　横浜市 矢沢 寿美

≪投稿募集≫
●ペット紹介　写真・紹介文と住所、氏名、☎明記。掲載後写真をカレンダーにして贈呈。info@kamakura-asahi.com
●歌壇・俳壇　ハガキ1枚に3首（句）まで。同じ面に住所、氏名、☎を明記。1面題字下住所の鎌倉朝日へ。

朝日新聞の購読料は口座振替で
・手数料は一切不要
・手続き簡単
ASA
従業員募集
詳しくは最寄りのASAへお問合せを
・専業従業員
・婦人パート
・学生アルバイト

鎌倉朝日 発刊協力グループ
朝日新聞サービスアンカー
ASA鎌倉小町　長谷一―一―九　☎22・3236
ASA鎌倉中央　二階堂四―七　☎22・1004
ASA鎌倉深沢　常盤二四七―二　☎31・1444
ASA大船西部　玉縄一―一四―一　☎46・6068
ASA大船南部　大船四―二―二〇 アーバンハイツ1F　☎38・7322
ASA大船中央　大船四―二―二〇 アーバンハイツ1F　☎38・7322
ASA腰越　藤沢市鵠沼藤が谷二―一―三　☎0466・27・8716
ASA藤沢南部　藤沢市鵠沼藤が谷二―一―三　☎0466・27・8716
ASA藤沢東部　藤沢市弥勒寺三―一―一　☎0466・22・7409
ASA湘南鵠沼　藤沢市鵠沼海岸二―一―一　☎0466・34・6924
ASA逗子　逗子市久木一―一―一　☎046・871・2368
ASA東逗子・追浜　横須賀市浦郷町二―一六八　☎046・884・4066
ASA葉山　三浦郡葉山町堀内一八〇八　☎046・875・0515
ASA金沢八景　横浜市金沢区六浦三―一―一〇　☎045・701・8616
ASA大船北部　横浜市栄区笠間四―一―一九　☎045・891・0986

八幡宮前・蒲焼専門店
う ちぎ　茅木家
☎（22）1460

鎌倉大町歯科
KAMAKURA OMACHI DENTAL
歯科・矯正歯科
（各種保険取扱／初診　急患随時受付）
鎌倉市大町4－1－7
（木曜、日曜、祝日休診）
☎0467-81-4488
http://www.kamakura.dental/index.html

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

1棟1棟が作品です。
ダンハウス株式会社
DAN HOUSE